

風水害に備えて

事前対策のポイント

総務課 防災係
☎973-0606
うるま市消防本部
☎973-4838

台風や豪雨などによる風水害は、対策によって被害を最小限に止めることができます。気象情報に十分注意し、早めの備えを心がけましょう。

台風から住まいや身を守る！

沖縄地方に近づく台風は、最も勢力が強くなったり、移動速度が遅くなったりするため沖縄地方では長い間、台風の影響を受ける場合があります。

台風災害の防止・軽減には普段からの備えと早めの台風対策、また、台風接近時においては、常に最新の台風情報入手し、不用不急の外出を控えましょう。

台風が接近したら、まず家の補強を！

雨戸・窓ガラス・塀・アンテナ・看板・外まわりの生活用品の固定など

停電や断水に備え、非常用品のチェック！

食糧、飲料水、懐中電灯、ラジオ、ライター、簡易な衣料品など

無理は禁物

風雨が強くなってから対策を始めるのは危険がともなうので、台風の接近が予測されたときには早め早めに準備をしましょう。



局地的大雨から身を守る！

近年、局地的大雨により、河川や排水溝などの思わぬ場所で急激な増水(鉄砲水)被害が発生しております。これら急激な増水(鉄砲水)を事前に予測することは困難ですが、「付近に黒い雲があり周辺で大雨が降っている」「周辺で雷が聞こえる」などの現象を確認した場合、上流で雨が降っている可能性がありますので、河川や排水溝などの場所から離れましょう。

また、このような場所です子供が遊んでいる場合は、地域で声を掛け合い、子供たちを危険から守りましょう。

大雨や洪水などの警報と注意報について！

市町村ごとに発表されます注意報や警報に注意しましょう。また、洪水などの場合は、高いところに避難して救助を待ちましょう。

山間部・傾斜地が近くは、土砂災害に注意！

土砂災害の前兆として、「小石がパラパラ落ちる」「地面にひび割れ

ができる」「斜面から濁った水が流れ出る」など、これらの現象を発見したら注意しましょう。



わが家の風水対策

台風や集中豪雨に対する備えは万全でしょうか。家の中や周囲をしっかりとチェックしておきましょう。

屋根

- 瓦のひび割れ・ズレはがれはないか
- トタンのめくれはがれはないか
- 水タンクの落下のおそれはないか

ベランダ

- 鉢植えや物干しざおなど飛散の危険が高いものは屋内へ

雨どい・雨戸

- 落ち葉や土砂が詰まっていないか、継ぎ目はずれや塗装のはがれ、腐りはないか
- 雨戸にガタツキやゆるみはないか

外壁

- モルタルの壁に亀裂はないか
- 板壁に腐りや浮きはないか
- プロパンガスのボンベは固定されているか

ブロック塀

- ひび割れや破損はないか

窓ガラス

- ひび割れ、窓枠のガタツキはないか。また強風による飛来物などに備えて、外側から板でふさぐなどの処置を